

「令和5年度 彦根市デイサービスセンターきらら評価結果」

所管課 高齢福祉推進課

(1) 総合評価は、評価基準の各項目ごとに委員会でA、B、Cの3段階で評価した。

(2) 評価は、以下の3段階とする。

- A・・・優れている
- B・・・おおむね適正に行われている
- C・・・不適正であり改善を要する

(3) 評価結果

No.	基準項目	評 価 項 目		細 目	総合評価
1	市民の平等な利用の確保	1	施設の設置目的	1 彦根市の特徴や施設の設置目的を理解した運営であったか	B
		2	管理運営方針	1 施設の管理運営方針と実施内容が合致していたか	B
		3	平等な利用を図るための具体的な手法およびその効果	1 公平なサービス提供のための対策が実施できたか	B
2	施設の効用の最大限の発揮	1	利用者の増加を図るための具体的な手法およびその効果	1 利用拡大の取組内容は適切か。また、利用増につながっているか	B
				2 地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られていたか	B
		2	各種事業の実施内容およびその効果	1 通所介護サービス事業を適切に実施できたか	B
				2 相談業務を適切に実施できたか	B
				3 自主サービス事業を計画し、効果的に実施できたか	B
		3	利用者ニーズのとらえ方・運営への反映方法等サービスの向上に向けた取組	1 アンケート調査等を実施するなど、サービス向上に対する取組を実施し、改善につなげられたか	B
4	施設の維持管理内容、適格性	1 施設の維持管理、安全管理を適切に行ったか	B		
3	管理を安定して行うことができる経営規模や経営能力	1	収支計画の内容、適格性	1 収支の内訳と事業内容の整合性はあるか	B
		2	安定的な管理運営が可能となる人的能力	1 職員の配置・採用は適切であったか	B
				2 職員の指導・育成や研修は適切であったか	B
		3	安定的な管理運営が可能となる経済的基盤	1 団体の財務状況は良好か	B
4	情報公開・個人情報保護に対する意識・取組	1 情報公開・個人情報保護に関する取扱いは適切であったか	B		
4	施設の管理費用の縮減	1	施設の管理費用の縮減	1 管理費用は縮減できたか	B
5	事業に対する経験と熱意	1	将来構想	1 将来構想を持った運営ができたか	B
評価の理由、コメント				A … 0 B … 17 C … 0	
法人が病院や介護老人保健施設を運営している強みを生かし、管理栄養士や言語聴覚士と連携を行いながらサービスの充実を図っている。また、地域との連携や多世代交流、ボランティアの受入についても、感染症対策を継続して行いながら、徐々に再開をしている。職員研修の工夫や個人のスキルアップを職場全体に広げ、資質向上にも努められており、おおむね適正な管理運営がなされている。地域のニーズに合わせて、独自性を強められることを期待する。					